

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【公開番号】特開 2005-206414 (P2005-206414A)

【公開日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)

【年通号数】公開・登録公報 2005-030

【出願番号】特願 2004-13938 (P2004-13938)

【国際特許分類】

C 0 1 B 3/38 (2006.01)

H 0 1 M 8/06 (2006.01)

H 0 1 M 8/04 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 3/38

H 0 1 M 8/06 G

H 0 1 M 8/06 K

H 0 1 M 8/04 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 27 日 (2006.12.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

原料を用いて水素を含有する改質ガスを生成する改質部と、
前記改質ガス中の一酸化炭素を選択酸化反応により低減させる浄化部と、
前記浄化部への酸化ガスの供給に関連する機器と、
前記酸化ガスが前記浄化部へ導入されるための酸化ガス入口部とを備え、
前記機器の少なくとも一つが、前記酸化ガス入口部よりも高い位置に設置されているこ
とを特徴とする水素生成装置。

【請求項 2】

前記機器のうち前記酸化ガス入口部に直結している機器が前記酸化ガス入口部よりも高
い位置に設置されていることを特徴とする請求項 1 記載の水素生成装置。

【請求項 3】

前記機器のうち前記酸化ガス入口部に直結している機器までの配管が常に上り勾配であ
ることを特徴とする請求項 1 に記載の水素生成装置。

【請求項 4】

前記機器のうち前記酸化ガス入口部に直結している機器と前記酸化ガス入口部との間に
、水を除去する水除去手段を備えることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の水
素生成装置。

【請求項 5】

前記機器が、前記浄化部へ前記酸化ガスを供給する酸化ガス供給手段、前記浄化部に供
給される前記酸化ガスの流量を測定する流量測定手段、及び前記浄化部に供給される前記
酸化ガス中の不純物を取り除く不純物除去手段の少なくとも一つであることを特徴とする
請求項 1 記載の水素生成装置。

【請求項 6】

運転停止時において装置内部のパージ操作を行う間、前記酸化ガス供給手段からの前記

酸化ガスの供給を継続させる制御器を備えることを特徴とする請求項5に記載の水素生成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するために、本発明の水素生成装置は、原料を用いて水素を含有する改質ガスを生成する改質部と、前記改質ガス中の一酸化炭素を選択酸化反応により低減させる浄化部と、前記浄化部への酸化ガスの供給に関連する機器と、前記酸化ガスが前記浄化部へ導入されるための酸化ガス入口部とを備え、前記機器の少なくとも一つが、前記酸化ガス入口部よりも高い位置に設置されていることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明の水素生成装置は、前記機器のうち前記酸化ガス入口部に直結している機器が前記酸化ガス入口部よりも高い位置に設置されていることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明の水素生成装置は、前記機器のうち前記酸化ガス入口部に直結している機器までの配管が常に上り勾配であることを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、本発明の水素生成装置は、前記機器のうち前記酸化ガス入口部に直結している機器と前記酸化ガス入口部との間に、水を除去する水除去手段を備えることを特徴とする。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、本発明の水素生成装置は、前記機器が、前記浄化部へ前記酸化ガスを供給する酸化ガス供給手段、前記浄化部に供給される前記酸化ガスの流量を測定する流量測定手段、及び前記浄化部に供給される前記酸化ガス中の不純物を取り除く不純物除去手段の少なくとも一つであることを特徴とする。

また、本発明の水素生成装置は、運転停止時において装置内部のパージ操作を行う間、前記酸化ガス供給手段からの前記酸化ガスの供給を継続させる制御器を備えることを特徴とする。